

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】平成 18 年 2 月 9 日 (2006.2.9)

【公開番号】特開 2000-217785 (P2000-217785A)  
【公開日】平成 12 年 8 月 8 日 (2000.8.8)  
【出願番号】特願 平 11-19429  
【国際特許分類】

**A 6 1 B 3/14 (2006.01)**

【F I】

A 6 1 B 3/14 G

【手続補正書】  
【提出日】平成 17 年 12 月 8 日 (2005.12.8)  
【手続補正 1】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】特許請求の範囲  
【補正方法】変更  
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 電子画像で蛍光撮影の画像取り込みが可能な眼科撮影装置において、  
蛍光撮影を識別する手段と、  
蛍光撮影が識別されたあとに撮影されて取り込まれる眼底画像を白黒画像に変換する手段と、  
白黒画像に変換された眼底画像を格納する手段と、  
を有することを特徴とする眼科撮影装置。

【請求項 2】 蛍光剤が投与されてからの時間経過を示すタイマーを設け、前記タイマーの作動により蛍光撮影を識別し、タイマー作動中に取り込まれる眼底画像を白黒画像に変換することを特徴とする請求項 1 に記載の眼科撮影装置。

【請求項 3】 電子画像で蛍光撮影の画像取り込みが可能な眼科撮影装置において、  
蛍光撮影を識別する手段と、  
蛍光撮影が識別されたあとに撮影されて取り込まれる眼底画像を白黒画像に変換する手段と、  
蛍光剤が投与されてからの時間経過を示すタイマーとを有し、  
前記タイマーが示す時間が、白黒画像と合成されてモニターに表示されるか、または画像記憶装置に記憶保存されることを特徴とする眼科撮影装置。

【手続補正 2】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0005  
【補正方法】変更  
【補正の内容】

【0005】

【課題を解決するための手段】

本発明は、上記課題を解決するために、電子画像で蛍光撮影の画像取り込みが可能な眼科撮影装置において、蛍光撮影を識別する手段と、蛍光撮影が識別されたあとに撮影されて取り込まれる眼底画像を白黒画像に変換する手段と、白黒画像に変換された眼底画像を格納する手段とを有する構成を採用しており、また、本発明は、電子画像で蛍光撮影の画像取り込みが可能な眼科撮影装置において、蛍光撮影を識別する手段と、蛍光撮影が識別されたあとに撮影されて取り込まれる眼底画像を白黒画像に変換する手段と、蛍光剤が投与されてからの時間経過を示すタイマーとを有し、前記タイマーが示す時間が、白黒画像

と合成されてモニターに表示されるか、または画像記憶装置に記憶保存される構成も採用している。